取扱説明書

ご利用にあたっての注意事項

AM1-002520-002
2014 年 7 月

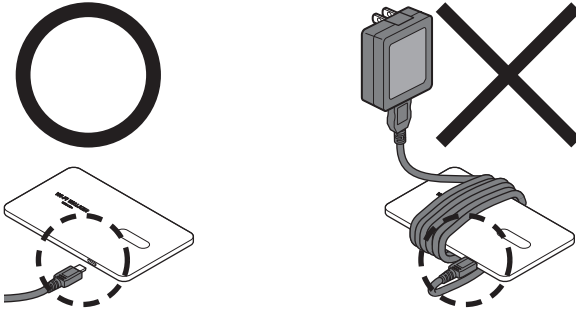
Wi-Fi WALKER WiMAX 2+ NAD11

本書は、お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

技術基準適合認証品

ご利用上の注意

ACアダプタや USBケーブルを接続したまま本体にケーブルを巻きつけないでください。

プラグ部分に無理な力が加わり続けた場合、故障の原因となることがあります。

ケーブルは、巻きつけず取り外してください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『取扱説明書』の記載内容を守らないことにより、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、設定内容などが変化または消失することがありますが、これらにより生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：NEC プラットフォームズ（株）

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■表示の説明

危　険	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
警　告	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負うことが想定される内容」を示しています。
注　意	この表示は「人が軽傷(※2)を負うことが想定される内容や物的損害(※3)の発生が想定される内容」を示しています。

※ 1　重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※ 2　軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※ 3　物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■図記号の説明

記号	説明
禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
指示	必ず実行していただくこと（強制）を示す記号です。
プラグをコンセントから抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

■ 本体、電池パック、充電用機器、au Micro IC Card (LTE)、周辺機器共通

⚠ 危　険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
- 高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
- ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。ガスに引火するおそれがあります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
- 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。
- 接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入らないようにしてください。発熱による火災・故障・やけどの原因となります。
- 金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品本体や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。

⚠ 警　告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
- 本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。ご契約された WiMAX 事業者までご連絡ください。
- 本製品が濡れている状態で充電を行うと、感電や回路のショート、腐食が発生し、発熱による火災・故障・やけどの原因となります。

- 水などの液体をかけないでください。また、水やペットの尿などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに AC アダプタの電源プラグを抜いてください。水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。
- 背面カバーを取り外す際、必要以上に力を入れないでください。電池パックが飛び出すなどして、けがや故障の原因となる場合があります。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。
- 乳幼児の手が届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

⚠ 注　意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- 直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形・故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。
- 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災・故障・傷害の原因となります。
- 外部から電源が供給されている状態の本体、指定の周辺機器に長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。
- 本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となる場合があります。
- コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- 背面カバーを外したまま使用しないでください。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
- 本体から背面カバーを外したまま、放置・保管しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。
- 使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器（別売）をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、ご契約された WiMAX 事業者までご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、ご契約された WiMAX 事業者までご連絡ください。
- 充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、破損・故障の原因となります。

■ 本体について

⚠ 警　告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の本製品の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の本製品の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
- 高精度な電子機器の近くでは、本製品の電源をお切りください。電子機器に影響をあたえる場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知機・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）
- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。
  1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から 15cm 以上離して携行および使用してください。
  2. 身動きが自由に取れない状況など、15cm 以上の離隔距離が確保できないおそれがある場合、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、事前に本製品の電源を切ってください。
  3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
     - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本製品を持ち込まないでください。
     - 病棟内では、本製品の電源をお切りください。
     - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
     - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがってください。
  4. 医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

⚠ 注　意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。
- 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。本製品で使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所	使用材質<表面処理>
< NAD11 本体>	
ディスプレイパネル部	PMMA
外装ケース	PC樹脂<塗装>
電源ボタン	PC樹脂<塗装>
SET ボタン	PC樹脂<塗装>
背面カバー	PC樹脂<塗装>
< AC アダプタ>	
外装ケース	PC+MBS樹脂（ポリカーボネート系アロイ）
電源プラグ	銅合金<ニッケルメッキ>
USB レセプタクル（シールド部）	銅合金<ニッケルメッキ>、LCP樹脂
< microUSB ケーブル>	
ケーブル	PVC樹脂（ジャケット部）
USB プラグ（シールド部）	鉄<ニッケルメッキ>、PBT樹脂
USB プラグ（樹脂部）	PVC樹脂
microUSB コネクタ（シールド部）	ステンレス<ニッケルメッキ>、LCP樹脂
microUSB コネクタ（樹脂部）	PVC樹脂
<電池パック>	
外装（樹脂部）	PC樹脂
外装（セル）	アルミ
外装（ラベル）	PET

- SIM カードスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障・傷害の原因となります。
- ストラップなどを持って、本製品を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。
- 通常は背面カバーなどを閉めた状態で使用してください。背面カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。microUSB ポートなどから、本製品本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・傷害・故障の原因となる場合があります。

■ 電池パックについて

Li-ion00

（本製品の電池パックは、リチウムイオン電池です。）
電池パックは工場出荷時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

⚠ 危　険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- 電池パックのプラス（+）とマイナス（−）をショートさせないでください。
- 電池パックを本製品に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず、接続部を十分に確認してから接続してください。
- 釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。
- 持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる発熱・発火・火災・漏液・故障の原因となる場合があります。
- 分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。
- 落としたり、踏み付けたりして、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。発熱・発火・漏液・破裂の原因となる場合があります。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。
- 電池パックを水や海水・ペットの尿などで濡らさないでください。電池パックが濡れると発熱・破裂・発火・故障・傷害の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外して、ご契約された WiMAX 事業者までご連絡ください。また、濡れた電池パックは充電をしないでください。
- 液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。
- 電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。電池パックの漏液・発熱・破裂・発火・火災・故障・傷害などの原因となります。

■ 充電用機器について

⚠ 警　告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電・傷害などの原因となります。AC100V ～ AC240V（50/60Hz）に対応している日本国内家庭用の AC アダプタをご利用ください。
- 指定の充電用機器の電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災・傷害の原因となります。指定の充電用機器が傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。
- 指定の充電用機器のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災・傷害の原因となります。
- 接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
- 雷が鳴り出したら電源プラグに触れないようにしてください。落雷による感電などの原因となります。
- お手入れをするときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。
- 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。
- 長時間使用しない場合は AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いておいてください。火災・故障の原因となります。
- 水やペットの尿など液体が直接かからない状態で指定の充電用機器をご使用ください。発熱・火災・感電・傷害・電子回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに AC アダプタの電源プラグを抜いてください。

⚠ 注　意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- 風呂場などの湿気の多い場所で使用したり、濡れた手で AC アダプタを抜き差ししないでください。感電・故障・傷害の原因となります。
- 充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障・傷害の原因となります。
- 指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。
- 本体から電池パックを外した状態で指定の充電用機器を差したまま放置しないでください。発火・感電・傷害の原因となります。

■ au Micro IC Card (LTE) について

⚠ 警　告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に au Micro IC Card (LTE) を入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠ 注　意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- au Micro IC Card (LTE) の取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。
- au Micro IC Card (LTE) を使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。指定品については、ご契約された WiMAX 事業者までお問い合わせください。
- au Micro IC Card (LTE) を分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE) を火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE) を火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE) の IC（金属）部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

- au Micro IC Card (LTE) を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE) を折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE) を濡らさないでください。故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE) の IC（金属）部分を傷付けないでください。故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE) はほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE) 保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE) は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、電池パック、充電用機器、au Micro IC Card (LTE)、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。また、外部接続器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
（周囲温度 5℃～ 35℃、湿度 35%～ 85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷が付く場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになってる近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通信中や充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。

■ 本体について

- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利なもの、硬いものなどを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 背面カバーを外したところに貼ってある「技適マーク㊂」の印刷されたシールは、お客様が使用されている本製品および通信モジュールが電波法および電気通信事業法に適合したものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク㊂」が本製品本体の銘板シールに表示されております。
本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 本製品は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 本製品に登録された内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 有機 EL ディスプレイに直射日光を当てたまま放置すると、故障の原因となります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。
- 本製品の温度上昇や電池残量の低下などにより、ディスプレイの輝度が落ちる場合があります。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- microUSB コネクタに外部機器を接続するときは、microUSB コネクタに対して外部機器のコネクタがまっすぐになるように抜き差ししてください。
- microUSB コネクタに外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。au ショップなどで本製品の回収を行っております。
- 本製品の SIM カードスロットには、au Micro IC Card (LTE) カード以外のものは挿入しないでください。
- au Micro IC Card (LTE) の取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- au Micro IC Card (LTE) の読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった（自動車）車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 長時間使用しない場合は、本体から背面カバーを外して電池パックを外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 電池パックは消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった電池パックの回収にご協力ください。au ショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 電池パックは、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから外してください。
- 指定の充電用機器の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。感電、発熱、火災・故障・傷害の原因となります。
- 充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災・故障・傷害の原因となります。

■ au Micro IC Card (LTE) について

- au Micro IC Card (LTE) は、au からお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、ご契約された WiMAX 事業者までお問い合わせください。
- au Micro IC Card (LTE) の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。本製品への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他の IC カードリーダー／ライターなどに、au Micro IC Card (LTE) を挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au Micro IC Card (LTE) の IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）などで拭いてください。
- au Micro IC Card (LTE) にシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けた au Nano IC Card (LTE) を挿入しないでください。故障の原因になります。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品でインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。
※控え作成の手段:本製品の設定内容をパソコンに保存することができます。詳細は、『取扱説明書（詳細版）』を参照してください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめ、ご了承ください。

PIN コードについて

■ PIN コード

- 第三者による au Micro IC Card (LTE) の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびに PIN コードの入力を必要にすることができます。また、PIN コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。
- PIN コードは 3 回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PIN ロック解除コードを利用して解除できます。
・お買い上げ時の PIN コードは「1234」、入力要否は「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて PIN コードは 4 ～ 8 桁のお好きな番号、入力要否は「入力必要」に変更できます。

■ PIN ロック解除コード

- PIN コードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。
・PIN ロック解除コードは、au Micro IC Card (LTE) が取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている 8 桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
・PIN ロック解除コードを入力した場合は、新しく PIN コードを設定してください。
・PIN ロック解除コードを 10 回連続で間違えた場合は、ご契約された WiMAX 事業者までお問い合わせください。
・「PIN コード」はデータの初期化を行ってもリセットされません。

Bluetooth® ／無線 LAN（Wi-Fi®）機能について

- Bluetooth® 機能は日本国内でご使用ください。本製品の Bluetooth® 機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 本製品の Bluetooth® 機能は、本製品を休止状態から復帰させるリモート起動のみに対応しています。
- 無線 LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内でご使用ください。本製品の無線 LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 無線 LAN（Wi-Fi®）や Bluetooth® 機器が使用する 2.4GHz 帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線 LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用はできません。無線 LAN（Wi-Fi®）対応の航空機内であっても、必ず電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz 帯ご使用上の注意

本製品の Bluetooth® 機能／無線 LAN（Wi-Fi®）機能は 2.4GHz 帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、ご契約された WiMAX 事業者までご連絡ください。

◎ 本製品はすべての Bluetooth®・無線 LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての Bluetooth®・無線 LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線 LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線 LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。
◎ 無線 LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
◎ Bluetooth®・無線 LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ Bluetooth® と無線 LAN（Wi-Fi®）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの Bluetooth®、無線 LAN（Wi-Fi®）のいずれかの使用を中止してください。

本製品の Bluetooth® 機能および無線 LAN（Wi-Fi®）機能は、2.4GHz 帯の周波数を使用します

- Bluetooth® 機能：2.4FH1 本製品は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は約 10m 以下です。
- 無線 LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS/OF4 本製品は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しています。与干渉距離は約 40m 以下です。

全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

2.4DS4/OF4/FH1

2.4	：2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す
DS4	：DS-SS 方式で想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す
OF4	：OFDM 方式で想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す
FH1	：FH-SS 方式で想定される干渉距離が 10m 以下であることを示す
■■■	：全帯域を使用し、かつ本製品としては移動体識別装置の帯域を回避不可能であることを意味する

5GHz 帯ご使用上の注意

本製品の無線 LAN（Wi-Fi®）機能は 5GHz 帯を使用します。電波法により 5.2GHz 帯および 5.3GHz 帯の屋外利用は禁止されております。
本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

W52 (5.2GHz 帯 / 36, 40, 44, 48ch)
W53 (5.3GHz 帯 / 52, 56, 60, 64ch)
W56 (5.6GHz 帯 / 100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch)

アフターサービスについて

■ 補修用性能部品について

当社はこの Wi-Fi WALKER WiMAX 2+ 本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後 4 年間保有しております。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■ 故障とお考えになる前に

『つなぎかたガイド』および『取扱説明書（詳細版）』を参照して設定を行っても、インターネット接続ができない場合など、お困りのときは、以下の項目をご確認ください。

●インターネットに接続できない
・サービスエリア内であることを確認してください。
・電波状態が良くない場合があります。電波状態の良い場所でもう一度接続してください。
・ディスプレイに [WX2+] や [WX] のアイコンが表示されないときは、クイック設定 Web を起動し、インターネット接続が正しく設定されていることを確認してください。
・Wi-Fi スポットが設定されているか確認してください。設定されていない場合は、「つなぎかたガイド」の STEP4「接続先を設定しよう」を参照して設定してください。

●通信がすぐ切れる
・電波状態が良くない場合があります。電波受信レベルを確認し、電波状態の良いところに移動してください。
・電池残量を確認してください。電池残量が少ない場合は、充電してから接続し直してください。
・本製品とパソコンなどが、無線 LAN や USB ケーブルで正しく接続されているか確認してください。
・本製品と無線 LAN 端末を無線 LAN で接続している場合は、本製品を再起動してください。
・周辺に複数のアクセスポイントが設置されているなど、他のネットワークからの電波干渉がある場合は、本製品の「使用チャネル」を変更することで改善される場合があります。（『取扱説明書 詳細版』の「10-4 無線 LAN 設定」を参照）

●通信速度が遅く感じる
・接続先が混雑している場合があります。時間を置いて再度試してください。

その他の内容や設定方法の詳細などについては、『取扱説明書（詳細版）』の「13-2 故障とお考えになる前に」を参照してください。

■ 周辺機器のご紹介

充電やパソコンなどとの接続に使用可能な周辺機器は以下の通りです。

NAD11 クレードル（*）	NAD11PUA（別売）
共通 AC アダプタ 03	0301PQA （別売）
共通 AC アダプタ 03 ネイビー	0301PBA （別売）
共通 AC アダプタ 03 グリーン	0301PGA （別売）
共通 AC アダプタ 03 ピンク	0301PPA （別売）
共通 AC アダプタ 03 ブルー	0301PLA （別売）
共通 AC アダプタ 04	0401PWA （別売）
共通 AC アダプタ 05	0501PWA （別売）
AC Adapter JUPITRIS（ホワイト）	L02P001W（別売）
AC Adapter JUPITRIS（レッド）	L02P001R（別売）
AC Adapter JUPITRIS（ブルー）	L02P001L（別売）
AC Adapter JUPITRIS（ピンク）	L02P001P（別売）
AC Adapter JUPITRIS（シャンパンゴールド）	L02P001N（別売）
microUSB ケーブル 01	0301HVA （別売）
microUSB ケーブル 01 ネイビー	0301HBA （別売）
microUSB ケーブル 01 グリーン	0301HGA （別売）
microUSB ケーブル 01 ピンク	0301HPA （別売）
microUSB ケーブル 01 ブルー	0301HLA （別売）
ポータブル充電器 02	0301PFA （別売）

（*）本製品と NAD11 クレードルを接続するときは、クレードルに同梱されている『取扱説明書』を参照してください。
※最新の対応周辺機器については、ご契約された WiMAX 事業者にお問い合わせください。

■ au Micro IC Card (LTE) について

au Micro IC Card (LTE) は、au からお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、ご契約された WiMAX 事業者までお問い合わせください。

■ アフターサービスについて

ご契約された WiMAX 事業者へお問い合わせください。

本製品で使用しているソフトウェアについて

本製品には、GNU General Public License（GPL）または GNU Lesser General Public License（LGPL）に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPL または LGPL にしたがい、複製、頒布および改変することができます。
詳細は、WiMAX Support Information ホームページを参照してください。

データ通信端末の比吸収率（SAR）について

この機種 Wi-Fi WALKER WiMAX 2+ NAD11 は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
このデータ通信端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準（※）ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。
国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、本データ通信端末に対する SAR の許容値は 2.0W/kg です。このデータ通信端末を本取扱説明書に記述する通常使用の場合の SAR の最大値は 0.232W/kg です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。
データ通信端末は、携帯電話等基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信している状態では、通常 SAR はより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、データ通信端末の出力は小さくなります。
通信中は、身体から 1.5 センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、本データ通信端末が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。
世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。
さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm

SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ　http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
一般社団法人電波産業会のホームページ　http://www.arib-emf.org/index02.html
NEC プラットフォームズ（株）のホームページ
http://www.necat.co.jp/wimax/support/uqc/nad11/index.html
au のホームページ
http://www.au.kddi.com/
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の２）で規定されています。

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

商標について

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi CERTIFIED®、WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™ とそのロゴは、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
その他、本書で記載している会社名、製品名などは各社の商標、および登録商標です。本文中では、® マーク、TM マークは省略している場合があります。

お問い合わせ先

ご契約された WiMAX 事業者へお問い合わせください。

2014 年 7 月　第２版
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：NEC プラットフォームズ（株）